加藤ゼミナール　最終報告

2回生テーマ「小阪商店街を通して地域の活性化」

■　連携先　小阪わいわい協議会（子供たちが商店で楽しい思い出をつくって欲しいという「キッズファースト商店街」をスローガンに活動）

（ 前期 ） まず商店街を視察し小阪商店街の現状を把握した上で **課題** を見つける。

課題 ）集客！ シャッターが閉まっているところを無くす！

そのために

■　小阪わいわい協議会に参加

小阪わいわい協議会の方にお話を伺い、**サンサンまつり**の存在を知り、参加を決定！

■　サンサンまつり

商店街にどんなお店があるのかを知ってもらうことを目的とした **スタンプラリー**

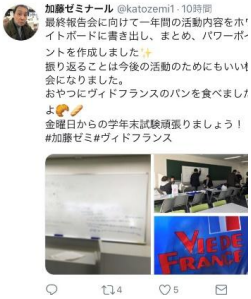
キッズファーストにちなんで子どもたちが喜ぶものとして **箱の中身はなーに？** を実施。

（ 後期 ） 前期の活動を踏まえ、今後の活動について計画、実行する。

商店街の方の協力と信頼を得た

■　今後のまちづくりについて、　次の案が挙げられた。

商店街のアンケート調査 、**０円マーケットの実施** 、PR ビデオの作成、 **清掃活動**



■　ママラボ閉館

ママラボが閉館すると聞き、今後のまちづくりについて考え直し **SNS を利用した情報発信** 、**リノベーションして採算のとれる事業の提案・運営** を行うことを決定した。

■　商店街のリノベーションと情報発信に成功している事例の視察

前期に和歌山市ぶらくり丁商店街、後期には千林商店街とリノベのいぱらき DIY 工房を視察

3回生テーマ「東部卸売市場の活性化」

■　連携先　大阪市東部卸売市場水産物協同組合（魚類などのセリ、加工販売）

■　活動の出発点

- 最近の若者の魚離れに対して、東部卸売市場の方と魚のことを深く知ってもらうための活動。
- 東部卸売市場の方と和歌山のサンマ加工場を視察、大学祭「御厨祭」にて東部卸売市場の方と連携して、大学祭にシシャモフライといかの串焼きを販売した。

■　新商品の開発

- 自分たちでどのような商品が良いかを考え、サーモンや白身魚をパンで挟んだ商品を開発し、それを東部卸売市場の方に向けて発表した。

■　和歌山の視察

- ９月１３日、飛鳥食品の方と灰干しさんまなどを加工する「さんまや（有）中井水産」に視察に行き、加工場の人と話をして、どのような工夫をして販売をしているのかを聞いた。

■　御厨祭

- １０月２８、２９日の２日間にわたって出店し、東部卸売市場の方の協力を得て、シシャモフライといかの串焼きを販売、台風の中であったが利益を出すことができた。

■　アンケート結果報告会

- １月２５日、東部卸売市場にて学祭で行ったアンケート結果の報告をした。

アンケート結果を深く追求することや **SNS で市場の情報を発信**することが今後の課題に挙げられた。